

令和6年度 自己評価について

保育者の自己評価から

保育者には、以下のような項目の自己評価を課した

四段階評定・A：十分に達成されている B：ほぼ達成されている
C：取り組んでいるが、不十分 D：取り組みが不十分

① 保育理念の「見守る」ことを理解し、実践している

A:30. 0% B:63. 3% C:6. 7% D:0%

② 子どもの個人差を受け入れ、一人ひとりの違いに配慮している

A:33. 3% B:63. 3% C:3. 3% D:0%

③ 子どもの興味関心に応じて、臨機応変に保育を実践している

A:6. 7% B:76. 7% C:13. 3% D:3. 3%

④ 子どもが選択できる機会を与えている

A:23. 3% B:63. 3% C:13. 3% D:0%

⑤ 子ども同士のかかわりを促す援助をしている

A:33. 3% B:56. 7% C:10. 0% D:0%

⑥ 場面に応じた声の大きさを心がけている

A:23. 3% B:50. 0% C:20. 0% D:6. 7%

⑦ 行事はねらいを明確にして、子どもにとって負担がないように配慮している

A:23. 3% B:53. 3% C:20. 0% D:3. 3%

⑧ 生活しやすい環境設定をしている

A:16. 7% B:53. 3% C:26. 7% D:3. 3%

⑨ 子どもの興味関心に応じて、遊びのコーナー等の環境設定をしている

A:6. 7% B:53. 3% C:36. 7% D:3. 3%

⑩ 整理整頓を心がけている

A:43. 3% B:43. 3% C:10. 0% D:3. 3%

⑪ 園内での情報共有ができている

A:26. 7% B:50. 0% C:23. 3% D:0%

⑫ 保護者との信頼関係を築けるよう努めている

A:16. 7% B:80. 0% C:3. 3% D:0%

⑬ 保護者の思い・要望・苦情に対して、真摯に対応している

A:26. 7% B:63. 3% C:10. 0% D:0%

⑭ 研修に参加する機会が保証されている

A:53.3% B:43.3% C:3.3% D:0%

⑮ 子どもの健康状態を把握し、対応できている

A:46.7% B:46.7% C:6.7% D:0%

⑯ 食物アレルギー等に対応して、事故のないよう配慮できている

A:76.7% B:23.3% C:0% D:0%

⑰ 感染症対策を十分にしている

A:50.0% B:50.0% C:0% D:0%

⑱ 怪我等があった時に、迅速で適切な対応を行っている

A:56.7% B:40.0% C:3.3% D:0%

すべての指標において、改善がみられた。園内研修での効果があらわれたと言える。「研修の機会の保障」についても、満足している職員が増えている。

保護者アンケートから

解答率 60%

・当園の保育方針について理解しているか

理解している 93.4%

・当園の保育方針について共感できているか

共感できる 94.3%

・子育てに関する相談等について 相談、意見、苦情を伝えやすいか

伝えやすい 82.1% 伝えづらい 4%

保育方針の理解、共感については、100%をめざしていく。

相談しやすい雰囲気と信頼関係については。改善を要する。

考 察（課題と改善策）

- 子どもの安全確保は最優先で改善する
- 保育理念である子どもの「見守り」、保育者と子どもの「適切な距離感」の深い理解が必要
- 行事が子どもにとって負担であると感じる保育者が多い 行事のあり方を再考していく
- 環境設定がままならない 設定の時間を生み出していく
- 保護者対応は、接点の少ない保護者へのアプローチの仕方に工夫をしていく
- 全職員、最低でも年に一度は研修の機会を設ける
- 保育理念共有の場が必要（とくに常勤職員以外）である 園内研修を行う
 - クラス・チーム内ののみの保育とせず、「みんなでみんなをみるほいく（オープン保育」を推進していく
 - 園内研修にて、安全管理のリスクマネジメントを学ぶ機会を最優先で持つ
研修を通して、園全体での安全管理の徹底システムを構築する
 - 職員の情報共有の徹底をする（ICTツール使用）
 - 保育理念について話し合う機会、情報発信する機会を持つ
 - アプリ「コドモン」を使用するなど、事務負担がかからずかつ、頻繁な保護者への情報発信に努める
 - 研修参加の機会を多く設け、職員全体のレベルアップをはかる